


赤磐市吉井郷土資料館(旧仁堀尋常高等小学校本館)



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	あかいわしよしいきょうどしりょうかん(きゅうにぼりじんじょうこうとうしょうがっこうほんかん)
所在地	赤磐市周匝
指定年月日	平成19年5月15日
解説	昭和2年(1927)、旧赤磐郡仁堀村に仁堀尋常高等小学校本館として建設。昭和56年(1981)に現在地へ移築される。移築に際して、諸事情により規模が縮小され、現存で桁行22m、梁間9.1m、高さ11.6mである。寄棟造、平入の木造2階建。外壁を下見板張とドイツ壁で仕上げ、正面中央に懸魚付の駒形破風と玄関ポーチ、端部には表現主義的意匠の通用口を設けるスティックスタイルの校舎建築である。設計は市川雅彦、施工は戸川熊次郎がおこなった。
アクセス方法	宇野バス「林野」行き「吉井中学校前」下車
公開状況	入館9:00～17:00, 無料, 休館:土日祝日, 問合せ先:086-954-1379
設備	 駐車場
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	赤磐市吉井郷土資料館(旧仁堀尋常高等小学校本館)
よみかた	あかいわしよしいきょうどしりょうかん(きゅうにぼりじんじょうこうとうしょうがっこうほんかん)
しょざいち (所在地)	赤磐市周匝
していつひ (指定した日)	平成19年5月15日
せつめい	もとは、昭和(しょうわ)2(1927)年(ねん)に建(た)てられた洋風建築(ようふうけんちく)の様式(ようしき)をまねた木造(もくぞう)の小学校校舎(しょうがっこうこうしゃ)です。昭和59(1984)年に現在(げんざい)の場所(ばしょ)に縮小(しゅくしょう)して移築(いちく)し、資料館(しりょうかん)として活用(かつよう)しています。